



# 南五葉

教育目標 心おだやかな子の育成

9月号

神戸市立南五葉小学校

<http://www2.kobe-c.ed.jp/mgy-es>



## 2学期を迎えて

長かった夏休みも終わり、今日から2学期が始まりました。毎年言われていることですが、今年も猛暑厳しい夏でした。子供たちは友達と遊んだり、お盆などの家の行事を家族と一緒に過ごしたりして貴重な体験を通して、よい思い出ができたことだと思います。

この夏休みは、何と言っても高校野球の試合が心に残っています。8月23日、阪神甲子園球場で行われた全国高校野球選手権大会の決勝戦で、沖縄尚学高校が日大三高を3-1で下し、悲願の「夏の甲子園初優勝」を成し遂げました。沖縄県勢としては2010年の興南高校以来、15年ぶりの快挙です。この優勝の裏には、選手たちの並々ならぬ努力と、監督の深い指導哲学がありました。沖縄尚学の比嘉公也監督は、「考える野球」を掲げ、選手たちに自ら状況を分析し、判断し、行動する力を育ててきました。そして、この決勝戦の日は、キャプテンのお母さんの誕生日でもありました。試合後、キャプテンは「母に感謝の気持ちを伝えたい」と語り、涙ながらにインタビューに答えていました。日々支えてくれる家族への感謝の気持ちを忘れず、勝利をプレゼントできたことは、彼にとって何よりの喜びだったことでしょう。

このように、勝利の裏には、仲間との絆、家族への感謝、そして日々の努力の積み重ねがあります。沖縄尚学の選手たちは、技術だけでなく、心の成長を大切にしながら、夢に向かって歩み続けてきました。子どもたちにも、夢や目標に向かって努力することの大切さを、学んでほしいと思います。努力はすぐに結果に結びつかないこともありますが、続けることで必ず自分の力になります。

2学期は音楽会、修学旅行、自然学校など、子供たちが楽しみにしている行事もたくさんあります。子どもたち一人ひとりが自分の目標に向かって、前向きに努力できるよう、私たち教職員も全力で応援していきます。ご家庭でも子供たちの努力を大いに認め、励ましていただきますようお願い申し上げます。

学校長



残暑なお 汗にまじる 秋の風